

# 第1学年 学級活動 活動内容（2）学習指導案

日 時 10月16日（木）6校時  
学 級 第1学年1組 （30名）  
指導者 南村 章子

## 1 題材名 「きゅうしょくをもっとたのしく」

学級活動 活動内容（2）日常の生活や学習への適応および健康安全

（キ）食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

## 2 題材設定の理由

ほとんどの児童は給食の時間が大好きで、毎日の給食を友達と楽しみながら食べている。ゆとりのある楽しい時間にするためには、素早く準備に取りかかり、マナーを守って食べ、食器類をきれいにして返すことが大切である。4月からの給食指導で、児童は意欲的に準備や片付けを行っている。また、苦手なものを食べる努力をしたり、完食できた児童には、みんなで賞賛したりしてきた。しかし、取りかかりに時間がかかったり、おしゃべりに夢中になり時間内に食べられなかったり、食器に残菜が付いたまま返却したりする状況も見られる。

そこで、日常意識していない調理員さんたちの仕事の様子をビデオで見たり、栄養士の先生の話の聞いたりすることで給食に携わっている方々の思いや苦勞を感じ取らせたい。そのことで、児童の心に様々な思いが芽生えてくると考えられる。今までの給食の時間の過ごし方を振り返り、改善策を班で話し合ったり、個人のめあてを考えたりする活動を通して、相手を思いやり、みんなで楽しく気持ちよく給食の時間を過ごす方法を身に付けさせたいと考え、本題材を設定した。

## 3 研究主題との関連

### （1）学級活動（食育）で目指す児童像

**【心】** 誰とでも仲良くし、思いやりのある温かい人間関係を築こうとする子

**【体】** 楽しい食生活を通して、元気な体をつくろうとする子

### （2）研究主題（児童像）に迫るための手立て

#### **【心】 誰とでも仲良くし、思いやりのある温かい人間関係を築こうとする子に迫るために**

##### ○課題を意識するためのアンケートの活用

楽しいと思っている給食の時間であるが、みんなはどう思っているのか、自分の行動に問題はないのか、考える材料とする。互いのことを思いやることが楽しく気持ちよく給食の時間を過ごすことにつながることに気付くようにする。

##### ○よりより人間関係を築くための小グループの活用

自分も友達も気持ちよく給食の時間を過ごすため、いつも一緒に給食を食べている4人程度の生活班で話し合い活動をする。いつものメンバーで話し合うことで、自分たちの課題として主体的に関わり合いながら話し合い活動が進められるようにする。また、小集団の中で、友達の考えを共感的に聞きながら、自分の考えやアドバイスを気軽に出し合い、よりよい解決方法を見付けられるようにする。そして、互いに協力しながら話し合ったことを実践し、その結果に喜びを感じられるようにする。

#### **【体】 楽しい食生活を通して、元気な体をつくろうとする子に迫るために**

##### ○健康に関心をもちよい食習慣を身に付けるための栄養士や調理員さんとの連携

普段なかなか会う機会のない調理員さんたちの働く様子をビデオで見たり、栄養士の先生の話の聞いたりすることで、衛生面での気配り、自分たちの健康や成長を考えてくれていること、工夫や努力などに目を向けられるようにする。そして、健康のためにはバランスよく食べること、好き嫌いなく食べること、残さず食べることが大切であることに気付くようにする。

4 本時の学習

(1) ねらい

- ・友達と楽しく気持ちのよい給食の時間にするためにできることを考える。

(2) 展開

児童の活動	主な発問及び児童の反応	○指導上の留意点・支援●評価
1 アンケート結果を見て、本時の活動に興味をもつ。	<p>給食の時間についてのアンケートを見て気付いたことを発表しましょう。</p> <p>C 好きなメニューや嫌いなメニューが同じ。 C みんな楽しみな事や困っている事がある。</p>	<p>○事前にとったアンケートを集計し、見やすいように表にして提示する。</p>
2 学習課題を確認し、給食室のビデオを見る。	<p>今日は、給食をもっと楽しくするためにはみんながどうしたら良いか考えてみましょう。まず、久松小学校の給食室をのぞいてみましょう。気がついたことを発表しましょう。</p> <p>C たくさんの量を少ない人数でつくっている。 C 給食当番と同じ格好をしている。 C 子どもたちのことを考えてつくっている。</p>	<p>○自分たちの給食の時間の見直しにつながるように、調理員さんの人数、衛生面、工夫、願いなどに目を向けさせ、項目を挙げてまとめていく。</p>
3 栄養士の先生の話聞く。	<p>次に、献立をつくっている栄養士の先生からもみんなにメッセージが届いています。どんなお話でしたか。</p> <p>C 栄養のバランスを考えてつくっている。 C 残さず食べてほしい。</p>	<p>○献立を作るポイントや気を付けてほしいことなどを確認し、給食の時間の見直しにつなげる。</p>
4 給食の時間がもっと楽しくなる方法を話し合う。	<p>では、皆さんは友達と楽しく気持ちよく給食の時間を過ごすにはどうしたら良いか、班で話し合しましょう。</p> <p>C 当番の時はずぐに着替える。 C 大きな声や口の中にもものを入れたまま話さない。 C 三角食べをする。 C 残さないで食べる。 C 嫌いなものも少しは食べる。 C お皿をきれいにする。</p>	<p>○いつもの給食の班で話し合うことで意識を高める。 ○給食室のビデオや栄養士の先生の話とつなげながら考えるように話す。 ○準備中、食事中、後片付けの3場面で考えるよう指示する。 ○班で明日からできることを考え、発表するよう指示する。 ●楽しい給食の時間にするためにできることを考えている。(観察・発表シート)</p>
5 自分が出来ることを決め、発表する。	<p>今度は自分が出来ることを考えましょう。</p> <p>C 静かに席について待っている。 C 時間内に食べる。 C ご飯粒を残さないようにする。</p>	<p>○班の意見を参考にし、自分が出来ることを1つ決めさせる。 ●自分が出来ることを考えている。(ワークシート) ○明日からの実践意欲を高めるため、励ましの言葉を掛ける。</p>

